

第39回山推協一泊研修会 ご案内

山陽教区真宗同朋の会推進員連絡協議会主催（担当組：神戸組・第5組・第6組）

開催趣旨

宗教離れが進む現代社会にあつて、宗教儀式で読まれるお経が漢文音読のまま、「お経は有り難いのだから、黙って聞いていなさい」というだけでは仏教が現代に通用しない時代になってきているのではないのでしょうか。

もちろん、伝統的に受け継がれてきた儀式作法の「型」によって、今日まで教えの相続ができてきました。その意味では、儀式をしなければ教えも消えてしまうことになり、教えの相続のためにも儀式の「型」を大切に勤めていかなければなりません。

比叡山を下りられた法然さん、親鸞さんもお経や七祖聖教の内容がどんな人にも伝わる様に智慧と工夫をもって取り組まれておられました。『三帖和讃』や和語の聖教などがそうです。蓮如さんも『御文』をもって多くの方に教えを伝えてこられました。しかし、漢文や古文の意味を当たり前のように受け止める力が現代人になくなってきていると感じます。だからこそ現代に通じる言葉で教えを伝えることが必要ではないかと思えます。アジアの仏教文化圏のほとんどの国では原典とともに自国語に翻訳したお経を儀式に用いているそうです。

今回の研修会の講師の戸次公正先生は、「誰にでも分かるお経を！」という課題のもと、通夜、葬儀、法事など縁者が多く集まる場においてお経・聖教を現代の日本語で読むことに挑戦されています。聞いて分かりうなずけるお経・聖教に遇うことが機縁となって、より深い仏典の世界へのアプローチとなりうるのではないのでしょうか。

今回は真宗門徒が日々勤める『正信偈』の心を戸次先生からお話いただきます。そこで、戸次先生の現代語訳『正信偈』も通して聞法を深めていければと思います。

1. 期 日 2019年5月8日（水）・9日（木） 1泊2日
2. 会 場 シーサイドホテル舞子ビラ神戸（神戸市垂水区東舞子町18-11） ☎078-706-3711
3. テーマ 創造と回復—温もりのあるお寺を共に！—（山陽教区教化テーマ）
4. 講 師 戸次 ^{べつき} 公 ^{こうしょう} 正 師（大阪教区南溟寺 ^{なんめいじ} 住職）

1948年大阪府泉大津生まれ。大谷大学大学院修士課程修了。真宗大谷派大阪教区南溟寺住職。著書に『正信偈のこころ—限りなきいのちの詩』『阿弥陀経が聞こえてくる—いのちの原風景』（法蔵館）『日本語で読むお経をつくった僧侶の物語—木津無庵とその時代』（明石書店）『意味不明でありがたいのか—お経は日本語で』（祥伝社新書）『親鸞の詩が聞こえる—エッセンス・正信偈』（東本願寺）、ほか多数。

5. 講 題 なぜ正信偈が今を生きる力になるのか

私たち真宗門徒にとって、もっとも身近なお勤め『正信偈』。そこには如来の大悲がうたわれています。では、なぜ時空を超えて『正信偈』が、今を生きる力になるのかを訪ねてみたいと思い立ちました。（講師よりメッセージ）

6. 参加費 17,000 円(全日程：1泊2食付)、8,000 円(懇親会まで)、2,000 円(聴講のみ)

※参加費納入方法 郵便局の振込用紙か、下記振込先に必ず住所、氏名をご記入いただき、各自でお振り込み下さい。複数名で振り込まれる方は必ず参加者全員の名前をご記入ください。

ゆうちょ銀行 店名 ○九九 店 (ゼロキユウキユウ店)

【口座名称】山陽教区同朋の会推進員連絡協議会 【口座番号】0125368

7. 申込方法

別紙申込書に必要事項をご記入の上、各組推協会長へ、お申し込みください。

8. 申込締切 2019年4月1日(金) 厳守

9. キャンセル

キャンセルの場合は、山陽教務所(担当：駐在教導)までご連絡下さい。キャンセル料が発生いたしますので、ご了承ください。

10. 携行品

念珠・勤行本・真宗聖典・略肩衣・筆記用具・健康保険証・持薬等、その他必要と思われるもの。

11. 日程

5月8日(水)		5月9日(木)	
12:00	受付	7:00	晨朝勤行
13:00	開会式	7:30	朝食
13:30	講義 [I] (途中休憩)		記念写真(各組それぞれに)
15:30	夕事勤行	9:00	講義 [II] (途中休憩)
16:15	班別座談会	10:40	質疑応答
17:45	座談会終了 ※講師へ報告	11:00	協議会
18:30	夕食・懇親会	11:30	閉会式
20:30	懇親会終了・就寝	12:00	解散

※日程は変更する場合があります。 ※両日とも、昼食は各自でお願いします。

12. アクセス ※詳しくはホテルHPもご参照ください

- ・電車：「JR 舞子駅」、「山陽電鉄舞子公園駅」から徒歩7分 ホテルシャトルバス5分
- ・自家用車：※中国・山陽道方面からお越しのお客様は布施畑 ICでお降りください。垂水 ICで降りることはできません。※国道2号線からお越しの場合は舞子駅手前辺りから少し下ってトンネルに入る本線と左手側の側道に道が二手に分かれますので、必ず左手側道を走行し、舞子公園東交差点を山側へお進みください。【ホテル立体駐車場】研修会参加者は無料。

13. 問い合わせ先：山陽教務所(藤間駐在) ☎079-292-3690/ E-mail : sanyo@higashihonganji.or.jp

以上

第 39 回山推協一泊研修会 in 神戸 (2019 年 5 月 8 日・9 日) 参加申込書

ふりがな		所 属	
名 前		教区	組 寺
住 所	〒		
電話番号	自宅 - -	携帯	- -
性 別	※いずれかに✓をお付けください。 □男 ・ □女	タバコ	喫煙・禁煙
参加形態	・ 全日程参加(17,000 円) ・ 懇親会まで(8,000 円) ・ 聴講のみ(2,000 円)	利用予定の交通機関	
		<input type="radio"/> 自家用車 <input type="radio"/> 公共交通機関	
通信欄	※健康状況、食事アレルギーなど留意点をお書きください。		

申し込み締切 4 月 1 日 (月) までに各組会長へお願いします。

事務局 (山陽教務所 担当: 藤間) **Tel : 079-292-3690 Fax : 079-292-1747**

主催 : 山陽教区真宗同朋の会推進員連絡協議会 (担当組 : 神戸組・第 5 組・第 6 組)